

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2025No.377】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：リヒャルト・シュトラウス

曲名：《アルプス交響曲》op. 64

演奏：クラウス・マケラ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55651>

2025年6月1日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



マケラが R・シュトラウスの《アルプス交響曲》を指揮

29歳の若さでロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の首席指揮者に任命されたクラウス・マケラは、指揮者界の新星といえるでしょう。今回彼が指揮するのは、音楽による壮大なパノラマが展開される R・シュトラウスの《アルプス交響曲》。また、2024/25年シーズンのコンポーザー・イン・レジデンス、ヴォルフガング・リームの作品から《トランジトゥス III》が上演されます。

以上その他に下記が演奏されました。

ヴォルフガング・リーム 《トランジトゥス III》

シュトラウスの《アルプス交響曲》は、アルプスの風景を音楽で表現した描写音楽です。シュトラウスらしいスケールの大きな色彩感あふれる曲をマケラ指揮のベルリンフィルが、壮大に描きあげる演奏で、嵐の場面など、金管、打楽器に効果音も加わって迫力満点の演奏です。

リームの《トランジトゥス III》は現代曲のようで、刺激的な音が延々と続きます。

壮大な構成の大曲の描写や現代曲が、Petit Susie Solid State を装着した OPT ISO BOX の効果で再現されています。



以上